

場内版 ドングリ図鑑

～実のついてるものだけ集めました～

アラカシ(コナラ亜科・コナラ属)常緑高木

どこにでもあるカシ。現在は、シイタケのホダ木にする程度。

成熟期間 1年



平成 16 年 10 月 25 日現在

葉は 20cm ほどで濃緑色裏は白っぽい

濃い色のたてじまが目立つ！殻斗には5~7の輪がある



☆☆☆☆☆一番多く落ちていた**マテバシイ**を食べてみました☆☆☆☆☆

木村(研究生)と2人で拾いに行って、弱火のフライパンで煎りました！

食べてもらった人

下園さん・佐藤さん・渡邊さん・木村などです

…感想は…

においは、栗のような臭い！食べた後は口の中が粉っぽい感じでした。他の人も、あまり評判は良くなく…まずくはない！味がない！などの意見をもらいました。でも、一度は食べてみる価値あります

どんなになるまで煎ればいいのか分からず…表面の焦げと割れで判断しました。



柔らかくて、香ばしい臭い！しかし、中は色が悪く味がない。

ツブラジイ(クワ亜科・シイ属)常緑高木

渋みがなく、食用になる！九州にはスタジイと雑種と考えられるものがある。別名「コジイ」

成熟期間 2年



撮影日:平成 16年 10月 22日

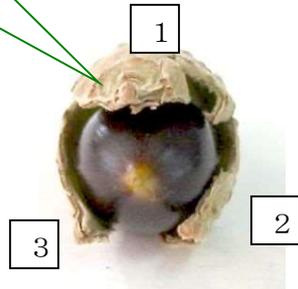


鋸歯が無いものが多い



殻斗が3つに割れる

食用



マテバシイ(クワ亜科・マテバシイ属)常緑高木

公園樹や街路樹としてすっかりおなじみ！もともと九州・沖縄の木で別名「サツマジイ」と呼ぶ

成熟期間 2年



撮影日:平成 16年 10月 22日



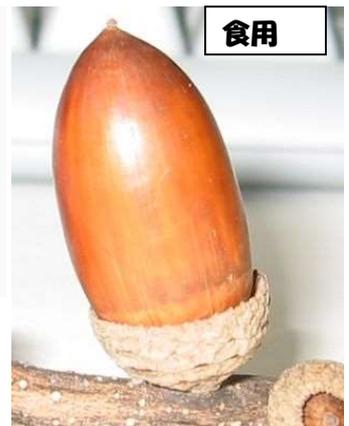
鋸歯が無く、肉厚！そして波打っている。



豆知識
九州では酒を造る！！

へそがくぼんでいる！

食用



コナラ(コナラ亜科・コナラ属)落葉高木

コナラ属のうち落葉するグループをナラと呼ぶ。

シイタケ菌を植え付けるホダ木に使われる。カブトムシ・クワガタムシが集まる。

成熟期間 1年



鋸歯がある。葉の裏には毛があり灰白色！



撮影日:平成 16年 10月 22日



殻斗は、鱗状に密に圧着する。



細長い卵型



クヌギ(コナラ亜科・コナラ属)落葉高木

名は国木がなまったもの！という説もある。現在は、シイタケのホダ木にする程度。カブトムシ・クワガタムシが集まる。

成熟期間 2年



鋸歯があり薄い。面は波打っている



コマや笛になる！

撮影日:平成 16年 10月 22日



樽型・ボール型など変化に富む。殻斗を細長いらせん状の鱗片が覆う



アカガシ(コナラ亜科・コナラ属)常緑高木

西日本に多い。

葉はこの仲間としては唯一、鋸歯がない!

成熟期間 2年

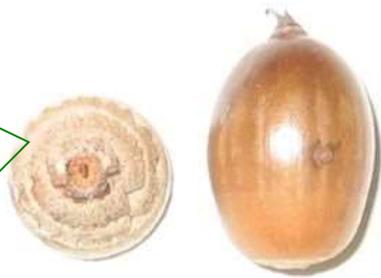


葉柄が長いのが特徴

撮影日:平成 16年 10月 22日



殻斗は深いお椀型で輪を積み重ねたよう。7~10段になる!



シラカシ(コナラ亜科・コナラ属)常緑高木

カシにしては寒さに強く山にも多い。アカガシより白いからシラカシ!! 材は堅いカシ類に粘りがあって良質。

成熟期間 1年



葉柄が短く、形は細長い

撮影日:平成 16年 10月 22日



乾燥するとへそがくびれ突起する。

殻斗はお椀型で6段ある。

